

## 需要予測調査並びに施設調査について（案）

### 1. 目的

石川県並行在来線対策協議会において、経営や運行、輸送力確保等の検討を進めていく上で、現在の旅客流動を把握し、将来需要を予測することが必要である。将来の利用者数や利用区間、旅客運輸収入額等を高い精度で把握するため、平成19年度に実施した旅客流動調査の結果を基に、将来人口推計等のデータを活用して、需要予測調査を実施する。

また、運行や経営計画の検討を進めていく上で必要となる、北陸本線の鉄道施設の現状把握と分析を行う。

### 2. 調査概要

#### (1) 需要予測調査

対象区間：北陸本線の石川県内区間及び七尾線（旅客流動調査対象区間）

調査内容：普通列車利用者の開業後30年間の利用者数の推計

#### (2) 施設調査

対象：JR北陸本線の石川県内区間における鉄道施設

（線路・電路、共通資産（車両基地、検査・修繕施設、指令）、駅）

調査内容：対象施設の現状把握と分析